

## 日本共産党 3 から 4 議席に。議案提案権をいかし、公約実現へ全力をあげます。

日本共産党県議団は、改選前の3議席から4議席に前進し、議案提案権をもつことができました。議案提案権をいかして、県民のみなさんの願い実現へ全力をあげてがんばりがんばります。



5月招集会議(5/10)



左から杉本・黄野瀬・節木・松本各県議

改選後初めての5月招集会議で、節木三千代県議は、大津市の交差点事故への対策を求めるとともに、自転車歩行者専用道路の自転車に対する「徐行義務」廃止の条例などに反対し、県民の立場で討論をおこないました。

### 保育園児が巻き込まれた交差点事故 事故の詳細と原因などを把握し対策を

5月8日に発生した大津市大萱の県道交差点での事故で、2人の幼い命が一瞬にして奪われました。犠牲になられたお子さんのご冥福をお祈り申し上げます。ご遺族のみなさんに心からお悔やみを申し上げるとともに、負傷されたみなさんの1日も早い回復をお祈り申し上げます。

討論の冒頭には「2度と痛ましい事故が繰り返されないよう事故の詳細と原因などを把握し、対策を講じるよう」求めました。(ふしき)

## 歩行者の安全がそこなわれる自転車の「徐行義務」廃止は認められない



反対討論するふしき県議

道路法で規定されている「自転車歩行者専用道路」は、幅4メートルとされています。ところが今回の「改正」では、幅3メートル、もしくは2メートルに縮小することを滋賀県が認めたと、2万円の罰則がある自転車の『徐行義務』を外し、ビワイチ（自転車による琵琶湖一周）の推進を図るためとしています。

ふしき県議は、「最近ハイキングなどで湖岸道路の歩行者が増えており、罰則をなくせば、歩行者の安全が損なわれる可能性があります。注意喚起看板の設置、路面標示するとしていますが、スピード規制は実際当事者任せで、歩行者の安全確保の基準を後退させることになりかねません」として反対しました。また過度のビワイチ最優先の施策と予算執行は問題であり、他の県民のための施策を勘案した節度ある対応を求めました。

## 日本共産党、議会の民主化を提案 自民党が3役を独占！

日本共産党滋賀県議会議員団は、招集会議に先立って、議会人事については、憲政の常道の立場に立ったうえで、議長第1会派、副議長第2会派、監査委員は議員平等の原則にもとづいて基準を設定すること、質問時間は、議員の発言時間を保障するために、現在の一般質問、1人年間120分以内を見直して増やすこと、政務活動費は、収支報告書・領収書等をホームページ公開すること、政務活動費での海外視察はおこなわないこと、請願及び陳情について、請願者及び陳情者の意見を述べる機会を設けることなど8項目にわたって提案しました。

5月10日の招集会議では、議長・副議長・監査の3役を自民党が9年連続して独占しました。

各所属委員会が決まりました。

- 節木 三千代 教育・文化スポーツ常任委員会  
地方創生・しがブランド推進対策特別委員会  
議会運営委員会（オブザーバー）
- 杉本 敏隆 環境・農水常任委員会  
琵琶湖対策特別委員会（委員長）
- 松本 利寛 土木交通・警察・企業常任委員会  
行財政・働き方改革特別委員会
- 黄野瀬 明子 厚生・産業常任委員会  
国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会対策特別委員会

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3～5時まで  
場所：ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2019年5月13日 発行：ふしきみちよ事務所  
大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334  
メール [mfushiki@beach.ocn.ne.jp](mailto:mfushiki@beach.ocn.ne.jp) ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索